

いろいろな催しで盛り上がる

第2回夢追い長島花フェスタ



↑花フェスタグラウンド・ゴルフ大会（団体戦優勝：高尾野なかよし会、同準優勝：波留なかよし会、同3位：川床クラブ星）

↑夢追い長島花フェスタ旗争奪ちびっこソフトボール大会（優勝：大裏、準優勝：阿久根、3位：出水中央、隈之城）

3月31日から開幕した第2回夢追い長島花フェスタでは、4月の期間中、さまざまなイベントが開催され、多くの人が長島を訪れました。4月10日、花フェスタグラウンド・ゴルフ大会が、川床コミュニティ運動広場で開かれました。この大会には、薩摩川内市と北薩地区から96チーム、約500人が参加し、出水市の「高尾野なかよし会」が優勝しました。15日は、同運動広場で、第1回夢追い長島花フェスタ旗争奪ちびっこソフトボール大会があり、熱戦が繰り広げられました。近隣市町や薩摩川内市、遠くは天草市と垂水市などから21チームが参加。見事第1回目の優勝旗を手にしたのは、薩摩川内市から参加した大裏ソフトボール少年団でした。

このほか、園内スケッチ週間や押し花体験教室、コケ玉づくり教室も開催されました。スケッチ週間は、1日から8日までの一週間、来場した子どもたちが、園内の花々や造形物などをスケッチし、216枚の作品がメイン会場とサブ会場に展示されました。22日は押し花体験教室が長島町文化ホールで、29日には、MBCタレントの柴さしみさんによるコケ玉づくり教室がメイン会場のイベント広場で開かれました。両教室とも初心者のかたも多く、押し花教室は、すでに押し花された花を思い思いに並べ、個性あふれる作品に仕上げていました。コケ玉づくりは、中心の植物を覆う「けと土」とコケからなり、包む込む作業に気をつけながら製作していました。メイン会場内にある畑では、ジャガイモの掘り取り体験も開催。その場で申し込むことができ準備された畝には、肌つやの良いきれいなジャガイモが実っていました。出水市から来た女性5人は「たくさんイモが入っててびっくり。うれしい」と喜んでいました。



会場内でスケッチを楽しむ子どもら



一つ一つの押し花を、並べ張り合わせていく押し花体験教室
MBCタレントの柴さしみさんとみさんが講師となったコケ玉づくり教室



ジャガイモの掘り取り体験で収穫を喜ぶ来場者